

2019 年久松ゼミ感想文

2019 年 3 月

東洋大学

国際地域学部 国際地域学科



目次

青木祥吾	2
泉あすか	3
大澤 燎野.....	4
小笠原麻由.....	5
木下花純	6
小島智紗子.....	8
徐 文琳	9
畠山烈.....	10
藤島健太	11
横山涼.....	12
大野雛子	13

青木祥吾

1. 久松ゼミを選んだ理由

一番挑戦ができそうなゼミだと感じたからです。具体的には動画編集をやってみたく PV 係になってその挑戦もできました。他にも様々挑戦できる環境があると思います。

2. ゼミで一番楽しかったこととその理由

インターゼミ。他大学合同でイベントを運営したり、参加したりしてコミュニケーションを図り、与えられた課題をこなすことが最高に楽しかったです。

3. ゼミで一番辛かったこととその理由

比較企業財務分析レポートの作成です。正直卒論よりきつかったと思います。やるべき事は決まっているが量が多くモチベを保つのに苦労しました。

4. 久松先生から得たもの

楽しむ事。久松ゼミはこなす事が多ゼミより多いです。その与えられた課題を苦痛に感じてこなすのか、楽しむ工夫をして行うのか、その選択肢がある事を先生から学びました。

5. 久松先生ってこんな人

熱い人。教授は考える人が多いと思います。久松先生も沢山の事を考えます。その中で大切な事を学ぶ意義、教える意義を一生懸命に私たちに示してくれる先生だと思います。

6. 先生へのメッセージ

ありがとうございました。大学に入って様々な成長ができた中で、久松ゼミに入って学べた事はその中でも大切な意味を持てたと思います。これからもよろしくお願いします。

7. 新3年生へのメッセージ

挑戦して下さい。楽しんで下さい。後悔は必ずします。けどやらない後悔は何も生みません。やった後悔から学びが生まれます。このゼミはそれが出来る環境があると思います。

8. 新4年生へのメッセージ

僕はこの代の人たちとあまり関われなかったけど、楽しく、また意欲的に様々な活動をしている事が分かります。残り1年どうか最高の1年にして下さい。

9. 久松ゼミの良いところ

性質上、刺激を貰える仲間が集まると思います。大きく自らの成長の糧になります。

泉あすか

1. 久松ゼミを選んだ理由

ミクロ経済学の授業を受けて、とても楽しいと感じたからです。

2. ゼミで1番楽しかったこととその理由

ゼミの人といろんなところに出かけたり、ごはんを食べたりするのが楽しかったです。こんなに仲良くなれてとてもうれしかったです。

3. ゼミで一番辛かったこととその理由

三年次の財務分析のレポートと発表です。レポート完成にも時間がかかったし、あんなに長い時間発表したのははじめてだったので大変でした。

4. 久松先生から得たもの

工夫することが大事だということです。

5. 久松先生ってこんな人

知識が豊富で頼りになります。話すのも楽しいです。

6. 先生へのメッセージ

私は1年のはじめから久松先生のゼミでした。久松先生のおかげで経済学が好きになりました。いろいろなお話ができてとても楽しかったです。ありがとうございました。卒業後も会えることを楽しみにしています。

7. 新3年生へのメッセージ

ゼミは生活でとても思い出に残るものだと思います。ゼミのみんなや先生とは一緒にいる時間が長いので、その時間を楽しんでほしいです。

8. 新4年生へのメッセージ

合宿やコンパで話せて楽しかったです。大学生活最後の一年はあっという間だと思うので有意義に過ごしてください。

9. 久松ゼミの良いところ

厳しい時も楽しいときもあります。ゼミのみんなと素晴らしい時間を過ごせると思います。

大澤 燎野

1. 久松ゼミを選んだ理由

ミクロ経済の授業が面白く、経済学に興味を持ったことと、友達から久松先生の良い評判を聞いていたのでこのゼミを選びました。いわゆるガチゼミだとも聞いていたので、しっかり学べるし、そういった同じ志を持った仲間と学びあえるのも楽しみにしていました。

2. ゼミで一番楽しかったこととその理由

やっぱり普段が一番楽しかったかなと。しっかり学びもしたし、しっかり遊びもしたし、真面目な話も、喧嘩も、ふざけあいも全て凝縮してできました。思い出すと名残惜しくて涙が出そうです。笑 毎週木曜日にゼミで集まるのを楽しみにしていました。

3. ゼミで一番辛かったこととその理由

やはり僕の場合は卒論です。皆が計画的にやっている中で、僕は何となく引き延ばし、先延ばしにやっていました。すると最後には時間が足りなく、毎日焦る日々でした。自分の限界を知り、やらなければならない、結果を出さなければならない時がある、辛かったけど学生最後の良い、苦い経験でした。

4. 久松先生から得たもの

沢山ありますが、やはり“IQも愛嬌も”という言葉です。長年こんな人になりたいと思

っていたのですが、先生や周りの生徒を見てもやはり自分はまだまだだと感じる日々です。生涯、学ぶことを止めずに邁進しようと思います。

5. 久松先生ってこんな人

まさに“IQも愛嬌も”ある人。

6. 先生へのメッセージ

三年間、本当にお世話になりました。留学中の Monthly Report から始まり、卒論まで沢山の事を学ばせていただきました。特に卒論では、なかなか前に進まない僕にも先生は再三、催促して下さい、でも最後まで助言をくれました。先生のような“IQも愛嬌も”、そして一芸もある人になります。ありがとうございました。

7. 新3年生へのメッセージ

ゼミでは大変だと思うことも少なくはありませんが、全てが将来の糧になります。ぜひ楽しんで、先生とゼミ生と乗り越えていってください。

8. 新4年生へのメッセージ

仲良くしてくれてありがとう。ぜひ残りの学生生活、就活、ゼミを全力で楽しんで下さい。ただ卒論は早めに計画的にやった方がいい、あとお酒に飲まれないようにね。

9. 久松ゼミの良いところ

助け合い競い合い学びあえる仲間に出会える。そしてそれを指導する久松先生からは、勉強はもちろん、人生を生き抜くためのエッセンスを学べる。もはやただのゼミではない。

小笠原麻由

1. 久松ゼミを選んだ理由

もともと経済の勉強が好きで久松先生の授業がとても面白かったからです。また大学を結構サボっていたので、ひとつくらい何かに一生懸命になりたいと思い選びました。

2. ゼミで1番楽しかったこと

ゼミ合宿です。特に3年生の時は合宿以来みんなとかなり仲良くなったなと感じました。

3. 日目の飲み会はなぜか毎回記憶が無くなるのですが、楽しかった事だけは覚えています。

3. ゼミで1番辛かったこと

財務分析です。3年生のときに合宿当日に数字のミスが見つかり、殆どのグラフを訂正す

る羽目になりました。PC が正常に作動せず、訂正したグラフが全部消えた時は本当に泣きました。

4. 久松先生から得たもの

社会人になるために必要なマナーなども教えていただきました。内定先とのやり取りなども自信を持って行うことが出来るようになりました。

5. 久松先生ってこんな人

面白くて愛嬌のある先生です。勉強家で何でも知っています。頭の中に大きな図書館があって、そこから瞬時に情報を取り出して教えてくれるようなイメージです。

6. 先生へメッセージ

単位に関して大変心配をおかけしました。忘年会に来ていただくなどこんなにも気さくに関わってくださり、最初の頃は想像も出来なかつただろうと思います。久松ゼミで勉強させていただき人生が変わったと思っているので本当に感謝しています。

7. 新3年生へメッセージ

これから久松ゼミでたくさんの経験が出来ます。仲間みんなで助け合って大変なことも乗り越えていってください。

8. 新4年生へメッセージ

頼りない先輩だったのにみんな仲良くしてくれてありがとう。しっかり者ばかりなので就活も卒論も心配ないと思います。また飲みに行きましょう！

9. 久松ゼミのいいところ

この2年間を振り返ってみるとゼミの比率がかなり高かったです。それくらい濃い2年間を過ごさせていただきました。自分が成長したと感ぜられるゼミです。

木下花純

1. 久松ゼミを選んだ理由

先生の前で残りの2年間を過ごしたかったからです。また、他のゼミがまちづくりと発展途上国関連ばかりで、それらに深く興味を持てなかつたから…。(なんで国際地域入ったの？って感じですよ。笑)

2. ゼミで1番楽しかったこととその理由

3年の本ゼミの後で、みんながよくご飯を食べることが楽しかったです。くだらないことでこんなに盛り上がる仲間はなかなかいないなあと思うことばかりです。

3. ゼミで一番辛かったこととその理由

財務レポートとその発表、卒論提出前の数日間は精神的に辛かったです。(笑)でも、終わったら辛さが吹き飛ばんじゃうから不思議ですね。(笑)

4. 久松先生から得たもの

人生の運転席に座ることの大切さ。頑張るよりも工夫することの大切さ。

5. 久松先生ってこんな人

優しく厳しくおちゃめで素敵な先生。人として大切なことや、やってはいけないことを教え諭してくれた、とっても尊敬できる先生です。

6. 先生へのメッセージ

2年間、いや1年の最初のゼミからだとしたら4年間ですね！本当にお世話になりました。先生なしではこの大学生活を語ることは出来ません。私が1年の秋学期に単位を殆ど落として、その冬に会った時に先生は「1ヶ月に一回は心配したよ」って言ってくれたのをよく覚えています。ずっと、じゃなくて1ヶ月に一回っていう現実的な数字が嬉しかったです(笑)他にも沢山お礼と感謝を伝えたいんですが、キリがありません。私は久松先生のゼミ生で、幸せでした。いつまでも厳しくも優しい素敵な先生でいてください。

7. 新3年生へのメッセージ

断言します！この2年間は、意外とあっという間です。3年はやることが沢山あって忙しさに追われてしまうと思います。でも、その忙しさを楽しんでほしいなと思います。今思えば、3年でゼミ生と過ごした日々がかけがえのない物となりました。なので、久松ゼミでの日々を目一杯楽しんでください。

8. 新4年生へのメッセージ

4年の大半とは、2年の秋ゼミで一緒に一緒にしたね(笑)あの時もだけど、仲良くしてくれて本当にありがとう！個性豊かな皆と過ごした合宿は本当に楽しかったです。残りの1年は本当にあっという間ですが、最後まで充実した大学生活にしてください(^)またいつかみんなと会えるといいなあ。

9. 久松ゼミの良いところ

個性豊かすぎて、ネタに尽きないところ(笑)どんなことでも真面目に取り組めるところ。

皆がゼミ生一人一人の良さを尊重できるゼミだったと思います。久松ゼミで過ごした時間はものすごく素敵な時間でした。ありがとう。

小島智紗子

1. 久松ゼミを選んだ理由

厳しい環境に身を置いて、何か1つでも学生生活でやり遂げたことを語れるようになりたいと思ったからです。あと、先生のミクロ経済学の授業が面白いと感じたからです。

2. ゼミで1番楽しかったこととその理由

3年生の時、ゼミの後にみんなで一緒に学食でご飯を食べたことです。先生とゼミ仲間で見聞話から他愛のない話までするのが好きで、毎週楽しみにしていました。

3. ゼミで一番辛かったこととその理由

卒業論文です。書き進めていく中で、自分は結局この論文で何が言いたいのかという壁に何度もぶち当たりました。資料を集めるのも大変で本当に嫌になった時もありましたが、先生にアドバイスをいただきながら、何とか書き終えることができました。

4. 久松先生から得たもの

自ら行動すること、学び続けることの大切さ。これからの人生においても大切なことだと思います！

5. 久松先生ってこんな人

学生のことをよく見ていて、しっかり向き合ってください方だと思います。私も辛い時や困っている時相談に乗っていただき、たくさん助けていただきました。

6. 先生へのメッセージ

2年秋ゼミから約2年半、大変お世話になりました。留学中や就活の際にはいつも気にかけてくださり心強かったです。久松ゼミで学んだことは今後社会人になっても忘れないようにします。本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。

7. 新3年生へのメッセージ

少しですが、皆さんと顔を合わせる機会があったので嬉しかったです。久松ゼミを選んだということはとてもやる気に満ち溢れているということだと思うので、たくさん学んで充実した学生生活を送ってください。

8. 新4年生へのメッセージ

みんなとはたくさん話すことができて楽しかったです。合宿やコンパの際は準備をしてくれてありがとうございました。4年生の1年間は本当にあっという間です。これから就活や卒論で大変だと思いますが、困った時や辛い時はお互いに助け合って乗り越えてください。応援しています！

9. 久松ゼミの良いところ

インターゼミやOBOG会、財務レポートなど様々な出会いや成長のチャンスがたくさんあるところ。また、大変なこともたくさんありますが最後は久松ゼミで良かったと思えるところだと思います。周りの友人からも「久松ゼミは良いゼミだね」と言われた時、自信を持って「そうだよ！」と言っちゃいます（笑）

徐文琳

1. 久松ゼミを選んだ理由

一年生の時に、受講していた久松先生のミクロ経済の授業がとても分かりやすく、経済に興味を持ち久松先生のゼミを選びました。

2. ゼミで一番楽しかったこととその理由

先生の研究室訪問が楽しかった。私に厳しくもわかりやすくご教授頂いたので。

3. ゼミで一番辛かったこととその理由

読書レポートが一番きつかった。3週間一回に本を一冊読んで感想書くのは今まで初めてでした。

4. 久松先生から得たもの

自分に厳しく他人に優しく。

5. 久松先生ってこんな人

大人数の授業では厳しそうに見えるが、意外と優しくユーモアのある先生です。

6. 先生へのメッセージ

大学4年間の思い出は東洋大学と言うより、久松ゼミです！久松先生にお会い出来たので、留学した事にとっても満足しています。卒業後もゼミの仲間と共に久松先生に時々お会い出来る日を楽しみにしています。

7. 新3年生へのメッセージ

3年生の時は一番きつかったと思うが、今考えてみたら財務レポートがあったからこそ大学生活の達成感を感じました。

8. 新4年生へのメッセージ

卒論をしっかりとやって卒業しましょう。

9. 久松ゼミの良いところ

皆で協力しあって、仲がいいです。先生のご指導は非常に的を得ていると思います。

畠山烈

1. 久松ゼミを選んだ理由

2年秋の久松ゼミで久松先生ファンになったから。

2. ゼミで一番楽しかったこととその理由

ゼミで過ごす何気ない日常が一番楽しかったです。ゼミメンバーと一緒にいるとなんでも楽しく思えました。

3. ゼミで一番辛かったこととその理由

卒業論文。やろうと思えばどこまででもやれるし、終わりが無い。何をしても頭の中に卒業論文が存在していて、他のことがあまり手に付かなかった。卒論発表が終わった後の達成感と開放感はたまらなかった。卒論にしっかり向き合い、やりきったことで自信もついた。

4. 久松先生から得たもの

守破離。久松先生のもとで勉強したおかげで、いくつかの型（守）を会得できたと思います。これから社会に出で、ここで得た型を発展させ（破）、さらにオリジナルなものを確立（離）できるように精進します。

5. 久松先生ってこんな人

真に学生のためを想ってくれている愛が溢れるゴッドファーザー

6. 先生へのメッセージ

大学では大変お世話になりましたが、まだまだお世話になるつもりです。これからもよろしくお願いします！

7. 新3年生へのメッセージ

久松ゼミでやることにおいて、無駄なことは1つ也没有せん。久松先生とゼミの仲間を信じて、存分に成長してください。

8. 新4年生へのメッセージ

何事も楽しむことが大事だと思うので、就活も卒論も公務員試験も、自分の成長を実感するとともに、楽しむことも忘れずに！それができたなら結果はついてくる！

9. 久松ゼミのいいところ

学生が主体となってゼミを作り上げられるところ。久松ゼミが僕の居場所だと感じられました。みんなありがとう。

藤島健太

1. 久松ゼミを選んだ理由

2年生の時、正直、国際地域で興味を持てる分野がないと考えていて、今後2年間、熱中して勉強できる分野は何だろうと迷ってる時に2年後期に久松ゼミに入って、ここでなら楽しみながら本気で勉強することができると思ったからです。

2. ゼミで1番楽しかったこととその理由

インターゼミと飲みです。2、3年のインターゼミで他大学の違ったことを勉強している生徒といつもと違った雰囲気の中で、グループ一体で課題に対して話し合って発表まで作り上げるのが楽しかったです。あとは、諸々の飲み会は基本楽しかったです！またやりたいです。

3. ゼミで1番辛かったこととその理由

久松ゼミで辛かったことは、自分自身、期限ギリギリになるまで本気を出すことのできない性格だったのでどの課題も課題提出日のギリギリになると辛いと思いながら必死に提出してました。

4. 久松先生から得たもの

いかに頑張っって良いものを考えたり作ったりするのではなくて、いかに工夫して、頑張らずに上手く作り上げるのかって言うことを言われて意識してきたので過去の自分よりは、効率的に色々なことに対して取り組めるようになったのではないかと思います。

5. 久松先生ってこんな人
何でも知っている先生。

6. 先生へのメッセージ

2年半、様々なサポートやご指導ありがとうございました。この2年間半で、適当に物事を考えていた自分から少しはマシな人間になれたかな？と思います。講義以外でも就活の時など一声かけてくださったり、相談にのってくださったことでだいぶ気持ちも楽になりました。本当にありがとうございました。

7. 新3年生へのメッセージ

何かやることや課題があったらすぐやれるようにしたほうがいいです！僕みたいにギリギリな人間にならないように！やることを自分で主体的に考えながらしっかりやっていると、自然と得るものも多く、一年後成長を実感できていると思います！あと残り一年楽しみながら何事も全力で取り組んでみてください！

8. 新4年生へのメッセージ

常に上を見て、新しい環境や自分と異なった価値観を持つ人を求め続ければ、きっとこの1年間が充実したものになると思います！大学四年生は自分次第で1番楽しめるので楽しんでください。

9. 久松ゼミのいいところ

久松ゼミのいいところは、何か1つのことに対して必死になって頑張ることができる仲間と環境があることです。勉強だけでなく遊びもみんな楽しむだけ楽しんでる人が多いので、それがオンオフの切り替えができていくゼミ！って言われる理由だと思います！僕自身も部活、遊び(飲み)、バイト、ゼミ、教職と掛け持ちして全力でやってこれたのも久松ゼミがあったからこそだと思います！！

横山涼

1. 久松ゼミを選んだ理由

ミクロで経済学に興味を持ったことと、大変そうなゼミを選びたかったから。想像以上にタフだった。

2. ゼミで一番楽しかったこととその理由

合宿。財務レポート発表後の開放感や、みんなで入る風呂は思い出に残っている。

3. ゼミで一番辛かったこととその理由

卒業論文。自分の書きたいものがわからなくなり、かなり苦勞した。

4. 久松先生から得たもの

頑張らずに工夫することの重要性。特に卒業論文執筆にあたってはいかに工夫するかが大事かを痛感した。

5. 久松先生ってこんな人

1 聞くと 10 は返ってくる。知識量が半端ない。

6. 先生へのメッセージ

留学中もお世話になりました。ありがとうございました。ハッパかけられるとだいぶ燃えたのは内緒です。

7. 新3年生へのメッセージ

3年の秋学期が一番大変だと思うので、力を合わせて乗り切ってください！
また、筋肉に目覚めたら合トレしましょう！

8. 新4年生へのメッセージ

卒論が想像以上に大変だと思うので、計画的に進めることをお勧めします。
あと某櫻井君、週3は甘いです。週6で行きましょう。(笑)

9. 久松ゼミのいいところ

他ゼミから見ると宗教的(?) なゼミ内の繋がり。OBOG とのタテの繋がり。

大野雛子

私は文学部東洋思想文化学科の学生で、久松ゼミには例外で入れていただきました。2016年度1年間トビタテ留学 JAPAN！日本代表プログラムの4期生としてフィリピンに留学していたのですが、応募時から留学後、現在まで久松先生にお世話になっています。前期は夜間の時間帯にゼミを開催していただき、後期はインドの経済学者アマルティア・センを卒業論文のテーマとして取り上げることになり、卒論指導を久松ゼミにて受けることになりました。

恥ずかしながら、大学での講義において「勉強している」と感じたことは数えられるくらいでした。今回久松ゼミで卒論指導を経て、自分自身でエージェンシー（能動性）を持って「学

びを得ている」という感覚を初めて味わいました。

財務分析や卒論執筆を経て知識を得たことはもちろんのことですが、それ以上に学びになったことは久松先生の人柄や発せられる言葉から学ぶ「物事の考え方」でした。

運転席に座ることや型の話、そして本を読んだけれど落とし込めてないかもしれないとお話しした時にはコップの水の話だったり、あとは山下達郎の話だったりそこには書ききれないほど心に残った学びがあります。

いつもはチャージング、時には結構厳しい久松先生からご縁あって大学生活の多くにおいて学びをいただいたこと、そして久松先生にご指導いただいたことによって出会った人たちは自分の今後の人生にとって大きな財産です。本当にありがとうございました。